

戴 伸峰 氏 講演会

テーマ 「犯罪と逸脱の心理学..台湾の現状と展望」



中止になりました。

2020年2月22日[土] 13時開演(閉場15時30分)

鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパスB棟3513室 鈴鹿市岸岡町1001番地1

入場無料

日本同様、台湾もこれまで治安がよい国とされ、一般市民はあまり犯罪という現象に関心を寄せてこなかった。しかし、5年前に起こった地下鉄無差別殺人事件以降、犯罪や刑事司法制度に対する関心が一気に高まり、犯罪行為の背後に潜む心理要因がさかんに研究されるようになった。そこで本講演では、まず近年の台湾の犯罪事情を概観し、“白ロース運動”や“死刑廃止に関する論争”など世間を震撼させた事件からの刑事司法改革の流れを分析する。そして、台湾に固有の犯罪事情(高齢犯罪、詐欺、薬物乱用)と刑事司法制度に関する世論の変化(量刑相場)について、実証研究を交えながら報告する。

指定討論者 大渕憲一
東北大学名誉教授・放送大学宮城学習センター所長

<お問い合わせ> 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科 上原俊介 uehara@suzuka-u.ac.jp



戴 伸峰
台湾国立中正大学 教授